

令和3年度 公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団事業計画書

■定款第3条に定める目的

この法人は、砺波市及びその他の公共団体が設置する文化施設及び生涯学習施設、花と緑に関する施設並びに散居村に関する施設で、文化、芸術及び花と緑の振興により、市民の芸術文化活動、生涯学習活動及び花や緑を愛し守り育てていく活動とともに、散居景観の紹介、保全及び創造並びに農村文化及び伝統文化を継承し、周辺地域を含む自然、人文及び社会の諸事象についての総合的研究を支援し、もって市民の教養と文化を高め、緑豊かな環境づくりとこころ豊かなまちづくりの推進及び地域社会の健全な発展に寄与することを目的とする。

■令和3年度事業運営方針

(1) はじめに

当財団は、平成26年4月に砺波市文化振興会と砺波市花と緑の財団が合併し、砺波市花と緑と文化の財団となり、砺波市文化会館をはじめチューリップ四季彩館などの9施設の指定管理を受けているほか、平成28年度からとなみ散居村ミュージアムを加えた10施設の指定管理と、文化芸術や緑花活動の振興、散居景観の保全等を行っており、施設の適正管理と有効活用を図り、様々な事業を展開して地域の振興に努める。

(2) 施設管理

砺波市等の公共施設を管理するに当たっては、適正な維持管理を行い施設の長寿命化に努める一方、経費の節減を図りながら、管理者にとってのスケールメリットが高められるよう多様な施設が有機的に連携するとともに、様々な情報媒体を活用した広報活動を積極的に進める。

(3) 文化芸術の振興

砺波市文化会館においては、小学生から社会人までが一堂に歌う合唱祭や、平原綾香コンサートの開催など、多彩な企画により芸術文化の裾野の拡大や振興を図る。

砺波市美術館においては、「チューリップフェア特別展 魔法の美術館」を春に開催するほか、「貝殻旅行 三岸好太郎・節子展」、郷土作家の「となみ野作家シリーズ6」、子供たちに美術の面白さを育む「子どもの造形アトリエ」など、多様な企画により魅力ある施設運営に努める。

また、庄川美術館においては企画展を開催する一方、庄川生涯学習センターにおいては「春風亭昇太・桂宮治」の落語会を開催するなど、興味深い企画を行う。

(4) 緑花活動の振興

チューリップ四季彩館と富山県花総合センターにおいては、様々な企画展を開催して「花のまち 砺波」を積極的にPRしていくことに加え、多様な講座や講演会を開催して市民の緑花意識の高揚を図る。また、チューリップフェアにおいては、「受け継ぐ想い70回 そして未来へ」をテーマに、「“Wa!+”」が感じられる会場づくりを行う。

(5) 散居景観の保全及び情報発信

となみ散居村ミュージアムにおいては、となみ野田園空間博物館推進協議会と連携して全国最大規模の砺波平野の特異な散居村を広く周知するほか、国重要有形民俗文化財に指定された「砺波の生活・生産用具」等の展示及び関連写真展・企画展の開催により、地域の特色や保全の活動を積極的に発信する。

1 公益目的事業 1

(1) 砺波市文化会館事業

① 参加協働型事業

地域の人々が積極的に文化活動に参加、体験、創造することにより、地域の文化活動の拡大振興とレベルアップを図る。

事業	合唱振興事業
期 日	令和3年6月～令和4年2月
内 容	①「となみのジュニア合唱団」の運営。ワークショップを毎月2回開催し、子どもたちに合唱する楽しみや喜びを体験する機会とするとともに、合唱の基本や技術、気持ちを表現する方法を学ぶ。 ②「合唱創造となみⅡ」事業の推進。小・中・高の合唱部、社会人の合唱愛好家を対象にワークショップを開催し、レベルアップと合唱の輪を広げる。
参加者	①小学生・中学生の公募参加者 ②小・中・高の合唱部、社会人
参加予定数	参加予定数 延べ390人
事業	オリジナルミュージカル「演目未定」
期 日	令和4年3月5日(土)、6日(日)
内 容	となみミュージカルキッズを中心に出演者を公募し、市民と協働して創るミュージカル公演。これまでの経験を生かし、さらにレベルアップした公演を目指す。
出演予定	となみミュージカルキッズ、一般応募者
目標有料入場者数	1,800人(2回公演)
事業	吹奏楽振興事業
期 日	令和3年4月～令和4年3月
内 容	砺波地域の小学校管楽器クラブ、中学校・高等学校の吹奏楽部の児童・生徒を対象に、吹奏楽部員の全体的なレベルアップのための講座を開催する。
講師等	山崎昌平先生他
参加予定数	講座参加予定数 延べ1,000人

② 普及・鑑賞型事業

優れた芸術文化を提供するとともに身近なジャンルの催し物を開催し、文化を楽しめる機会を拡充することにより地域の芸術文化の裾野の拡大、振興を図る。

事業	「平原綾香 CONCERT TOUR 2021 (仮称)」
期 日	令和3年9月5日(日)
内 容	『Jupiter』で鮮烈なデビューを飾り、その歌声は音楽界で高く評価されている。人々を魅了する歌声と圧巻のパフォーマンスで、彼女の魅力を余すところなく体感していただく。
出演予定	平原綾香
目標有料入場者数	1,200人

事業	めざましクラシックス in となみ
期 日	令和4年3月13日(日)
内 容	テレビでもお馴染みの高嶋ちさ子と軽部真一が初心者からクラシック通まで楽しめるコンサートを提供。軽妙なトークとともに、スペシャルゲストとのコラボレーションもお楽しみいただきます。
出演予定	高嶋ちさ子、軽部真一ほか
目標有料入場者数	1,200人
事業	富山県文化ホールネットワーク公演事業「ホールシネマ イン トヤマ」
期 日	令和3年8月21日(土)
内 容	富山県ゆかりの映画作品を上映し、より郷土に親しみをもってもらくとともに、幅広い年齢層が楽しめる作品を上映する。
出演予定	(調整中)
目標有料入場者数	400人

③ 共催事業

文化事業を推進する文化団体や法人等の事業に共催し、地域の文化振興を図る。

事業	NHK番組公開収録「新BS日本のうた」
期 日	令和3年4月15日(木)
内 容	素晴らしい名曲の数々を豪華な出演者がその歌声で魅了する番組の公開収録。本事業はNHK富山放送局との共催であり、後日、NHKBSにて放送予定。
目標入場者数	1,200人
事業	北日本民謡舞踊砺波大会
期 日	令和3年7月4日(日)
内 容	北日本民謡舞踊県大会の出場をかけた地区大会を開催するとともに、民謡の普及・発展を目的として多くの民謡ファンが楽しむ機会を創出するもの。北日本民謡舞踊連合会が中心となり、北日本新聞社、北日本放送と共催する。
参加予定数	1,200人
事業	NHK全国学校音楽コンクール富山県コンクール
期 日	令和3年8月4日(水)、5日(木)
内 容	NHK全国学校音楽コンクールは、合唱を通じて感情豊かな心や音楽性を養うことを目的に例年NHKが開催している。本事業は、NHK富山放送局との共催。
目標入場者数	1,500人
事業	令和3年度富山県民芸術文化祭
期 日	令和3年9月18日(土)～20日(月・祝)
内 容	県内の芸術文化団体が、様々な形で参画する県内の文化の祭典であり、4年に一度のサイクルで砺波にて実施。各芸術文化団体が垣根を越え、異なる分野との融合による新たな芸術の創造を目指す事業。本事業は、富山県民芸術文化祭実行委員会、富山県との共催。
目標入場者数	6,000人

④ 市民文化交流事業

市民が広く交流を行う事業や、砺波市文化協会が行う安城文化協会との文化交流を支援する。

事業	サマーフェスティバル in 砺波チューリップ公園「ふるさと盆おどり」
期 日	令和3年8月21日(土)
内 容	チューリップ公園で行う夏まつりにあわせて、砺波市民謡民舞協会と連携し、「ふるさと盆おどり」を実施する。
事業	キラキラミッション
期 日	令和3年12月1日(水)～25日(土)
内 容	「チューリップ公園 KIRAKIRA ミッション」の開催にあわせて、文化会館前庭にディスプレイを設置する。
事業	文化交流事業
期 日	(調整中)
内 容	砺波市文化協会と安城文化協会の市民文化交流事業の支援を行う。 ・文芸作品集交換 ・俳句合同吟行会による交流(安城からの訪問受入れ)

⑤ 広報事業

文化会館の自主事業を多くの人に鑑賞してもらうため、広報となみへの掲載、催物案内の発行、ラジオやホームページ等による広報のほか、ホールメイト制度の活用を図る等により、積極的に事業の広報を行う。

期 日	通 年
内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・広報となみ 奇数月(6回) ・催物案内 偶数月(6回) ・ラジオ番組 毎月第一月曜:KNBラジオ「でるラジ」(電話出演4分) 隔週木曜金曜:FMとなみ「スクランブルとなみ」(収録10分) ・ホームページ ・ホールメイト事業

⑥ その他事業

砺波市文化協会の「第49回砺波市文化祭」等の活動の協力、支援を行う。また、地域のアマチュア文化団体の育成に努め、地域の文化振興を図る。

(2) 砺波市文化会館施設貸与事業

- ① 大ホールや練習室等の施設については、文化に関する多様なニーズに応じたサービスを提供し、市民の文化活動の拠点としての機能の向上を図る。
- ② 利用者の利便を図るため、大ホールの利用については、舞台設営・進行・照明・音響の専門職員を配置し、舞台演出効果を援助することにより、出演者と共に完成度の高い舞台を創る。
- ③ 建築・設備機器の管理に万全を尽くし、施設利用者の安全で快適な利用環境の確保に努める。

(3) 砺波市美術館事業

- ① 市民の美術振興を図るため、多様な美術作品を選定し鑑賞の機会を確保する企画展事業を実施。
- ② 砺波市美術館で収集した作品を紹介し、郷土作家への関心を高める常設展事業を実施。
- ③ 市民が芸術文化活動に自ら参加する機会を提供するため実行委員会を組織し、市民と共に展覧会を開催する芸術文化活動支援事業を実施。
- ④ 情操教育の支援のため、市内幼・保育所年長児から大人までを対象としたワークショップや講演会を行う教育普及事業を実施。
- ⑤ 砺波市美術館で開催する催し物を印刷物やホームページで情報発信する広報事業を実施。

	名 称	会 期	日 数	内 容	目 標 入場者数
企 画 展 事 業	チューリップフェア特別展 魔法の美術館	4/9(金) ～ 6/16(水)	6 9	注目のアーティストが手がける光や影、音や映像などを使った体験型の13作品で構成。子どもから大人まで作品と遊びながら不思議なイリュージョンの世界を紹介する。 (企画展示室)	40,000
	となみ野作家シリーズ6 芝 教純	6/26(土) ～ 7/28(水)	3 2	南砺市在住の洋画家 芝 教純(しば きょうじゅん 1949年～)の油彩画作品を展示する。 (企画展示室)	2,000
	貝殻旅行 -三岸好太郎・節子展	9/11(土) ～ 11/7(日)	5 6	夭折した画家三岸好太郎とその妻で女性洋画家の先駆的存在となった節子の画業を紹介する。 (企画展示室、常設展示室1、2、3)	4,000
	館蔵品展 I	11/15(月) ～ 12/5(日)	2 0	当館所蔵作品からテーマに沿った作品を展示する。 (企画展示室)	500
	富山県美術連合展巡回展	12/11(土) ～ 12/26(日)	1 6	富山県美術連合会6部門による県内巡回展(企画展示室)	500
	館蔵品展 II	1/27(木) ～ 2/13(日)	1 7	当館所蔵作品からテーマに沿った作品を展示する。 (企画展示室)	500

常設 展 事業	常設展	収蔵品の展示をテーマごとに、常設展示室3室で順次公開する。 常設1 工芸の秀作(春)、特集展示「郷土作家」工芸の秀作(夏) 工芸の秀作(秋)、工芸の秀作(冬)随時展示替 常設2 「井津建郎」写真(春)、「ロベール・ドアノー」写真 (夏) 「ジャンルー・シーフ」写真(秋)、「秋山庄太郎」写真 (冬) 常設3 「下保昭」日本画(春)、「永原廣」彫刻(夏) 「川辺外治」洋画(秋)、「加賀谷武」現代美術(冬)			
芸術 文化 活動 支援 事業	第17回 砺波市美術展	8/7(土) ～ 8/29(日)	23	砺波市在住、在勤、在学者を対象 とした公募展を開催する。 優秀作には市展大賞ほか各賞を贈 る。 (企画展示室、常設展示室2、3)	2,000
	第18回 砺波市美術協会会員展	3/5(土) ～ 3/27(日)	23	砺波市美術協会の会員の作品を展 示する。日本画、洋画、彫刻、工 芸、書、写真の6部門の展示を実 施。 (企画展示室、市民ギャラリー)	1,500
教育 普及 事業	子どもの造形アトリエ	市内の小学校低学年、幼稚園、保育所の年長を対象に、クラス単位で美術館に親しむ造形あそびなどの体験講座を開催する。			
	ワークショップ	一般市民を対象にした実技講座や企画展に関連した出品作家の公開制作や講演などを開催する。			
	調査研究	美術情報の収集、調査、研究、企画展の調査と準備。			
広報 事業	広報・ミュージアムシ ョップ	美術館情報や展覧会の開催情報を周辺施設と連携して発信する。また、広報となみの掲載や催事案内などを編集発行する。			

- ⑥ 収蔵作品・美術資料等の長期保存、保管に努める。
- ⑦ となみ芸術文化友の会の活動を支援し、共同で事業を開催する。

(4) 砺波市美術館施設貸与事業

- ① 市民の芸術活動の機会を確保し、また市民自らが創作活動に参加する機会を提供するために、市民ギャラリーを市内美術団体や市内地区公民館の美術展に貸与する。また、市民アトリエを美術に関する創作活動、企画展等の講演会の会場とすることにより、市民へ公益活動の機会を提供する。
- ② 建築・設備機器の管理に万全を尽くし、施設利用者の安全で快適な利用環境の確保に努める。

(5) 松村外次郎記念庄川美術館事業

- ① 企画展事業
地域に芸術を芽挿す郷土作家や富山県内の作家を紹介し、市民に美術の振興を図る。
- ② 常設展事業
松村外次郎記念展示室やアプローチギャラリーにおいて、松村外次郎の収蔵作品より大作、小品、絵画及び交流作家・郷土作家の作品を展示する。（アプローチギャラリーは企画展毎に入替えを行う）。
- ③ 教育普及事業
「親しまれる美術館」をテーマに郷土作家を講師とし、一般や中学生を対象とする実技講座を行い、その成果を発表する作品展を行う。
- ④ 芸術文化支援事業
市民が芸術文化活動に自ら参加する機会を提供するため、実技講座及び水きらら・人・花展を開催する。
- ⑤ 広報事業
庄川美術館で開催する催事を印刷物、ホームページ、マスコミなどで情報発信する。
- ⑥ 収蔵作品・美術資料等の長期保存・保管に努める。
- ⑦ 建築・設備機器の管理に万全を尽くし、施設利用者の安全で快適な利用環境の確保に努める。

	名 称	会 期	日数	内 容	目 標 入場者数
企 画 展 事 業	洋画 Sparkling! -2021in 庄川展-	4/3(土)～ 5/5(水・祝)	30	フェア特別展。県内在住洋画家約70名の作品を展示。	500人
	洋画家・清原啓一 と藤森兼明 展	5/15(土)～ 30(日)	14	日本藝術院会員である市出身の洋画家二人展。	250人
	岡部俊彦 奇想天外・岡部館 -無無 殻層 輪帯 超機神-	6/12(土)～ 7/11(日)	26	市在住の造形作家のインスタレーション展示。	400人
	高島 裕 展	8/28(土)～ 9/26(日)	26	庄川町在住の歌人の作品と作家活動を紹介。	350人
	かがやき☆はなが -2021in 庄川展-	10/9(土)～ 11/7(日)	26	県内在住版画家約60名の作品展。	400人
	日本画燦々 -2021in 庄川展-	11/20(土)～ 12/19(日)	26	県内在住日本画家約60名の作品展。	450人
事 業 常 設 展	松村外次郎の収蔵作品より大作・小品・絵画並びに交流作家・郷土作家の作品を展示する。（アプローチギャラリーは企画展毎に展示入れ替えを行う。）				

	名 称	会 期	日数	内 容	目 標 入場者数
教育普及事業	第28回 中学生清流展	7/24(土)～ 8/15(日)	23	中学生写生大会の水彩画公募から、入選入賞作品を展示。	400人
	松村外次郎と 庄川のこどもたち 展	1/22(土)～ 2/6(日)	14	庄川小学校2年生図画と松村外次郎作品のコラボレーション展示。	100人
芸術文化支援事業	水きらら・人・花 展	2/19(土)～ 3/21(月・祝)	27	令和3年度実技講座受講者の絵画、彫塑、版画作品を展示。	200人
	実技講座	6月～11月	13	地元作家を講師に招き、一般向けの講座を開催する。	300人

(6) 庄川水資料館博物館事業

市民の教養と郷土愛を高めるために、庄川の歴史と文化に根ざした「水」「自然」「庄川」をテーマとした常設展示及び企画展示を行う。

① 常設展事業

「流木に生きた先人たち～流木と庄川～」

江戸時代から昭和初期までの流木作業に携わった人々の生活や仕事の様子を、映像やジオラマなどの展示で再現する。

「川を治め、川を利す～庄川と生きる～」

ふるさと庄川とともに生きた人々の生活の知恵や治水の資料、庄川を利用した用水やダムなど利水の歴史的資料、庄川の流れて搬送した流送資料や模型を展示する。

② 企画展事業

常設展示のテーマに沿って、より具体的な内容に絞り込んだ企画展示を行う。

③ 水文化を郷土の歴史遺産として後世に伝えるため、また、現代生活の利便性の向上に貢献した先人の偉大な功績を顕彰し、その重要な資料の保存・収集を行う。

④ 広報事業

庄川水資料館で開催される催事を印刷物、ホームページ、マスコミなどで情報発信する。

⑤ 建築・設備機器の管理に万全を尽くし、施設利用者の安全で快適な利用環境の確保に努める。

名 称	会 期	日数	内 容	目 標 入場者数
広田 郁世 日本画展	4/17(土)～ 5/23(日)	33	射水市在住の日本画家の作品展。	330人
西島 永恵 書展	6/5(土)～ 7/11(日)	32	砺波市在住の書家の作品展。	260人
中学生清流展作品展	7/24(土)～ 8/15(日)	23	平成22年度の清流展入賞作品を展示する。	200人
宮本 明日香 洋画展	9/4(土)～ 10/11(月・祝)	33	砺波市在住の洋画家の作品展。	250人
齊藤 晴之 漆芸展	10/23(土)～ 11/23(火・祝)	28	南砺市在住の工芸作家の漆による造形作品展。	240人
大野 一秀 洋画展	12/4(土)～ 1/16(日)	32	砺波市在住の洋画家の作品展。	200人

(注) 各展示作品は、水をテーマとした内容とする。

(7) 庄川生涯学習センター事業

コンパクトな施設の特徴を生かし多目的ホールでは、普及・鑑賞型事業を開催して、質の高い舞台芸術を鑑賞する機会を提供する。

	名 称	期 日	内 容	共催等	目 標 入場者数
普及・ 鑑賞型 事業	庄川名画祭 「リトルプリ ンス星の王子 様と私」	7～8月	地域の児童生徒に 情操教育の支援と なる名作を上映す る。	砺波市教育委員会、砺 波市PTA連絡協議会他	200人
	庄川落語会 春風亭昇太・ 桂宮治	9/23 (木・祝)	地域住民に古典 芸能、話芸の楽 しさにふれる機 会を提供する。	砺波市教育委員会、 砺波市公民館連絡協 議会他	250人
	庄川名画祭 「雨あがる」	10月	潤いのある生活 環境づくりの一 環として、一般 向けに名作邦画 を上映する。	砺波市教育委員会、 砺波市公民館連絡協 議会他	150人

	庄川名画祭 「どら平太」	1 2 月	豊かな生活環境 づくりの一助と して、一般向け に名作時代劇を 上映する。	砺波市教育委員会、砺 波市公民館連絡協議会 他	150 人
広 報 事 業	広報、P R	年 間	ポスターの掲示やチラシの配布のほか、ホーム ページ、広報となみ、ケーブルテレビなど により効果的な情報発信を行う。		

(8) 庄川生涯学習センター施設貸与事業

- ① 文化・芸術の向上のため市民へ文化活動の場を提供するとともに、生涯学習団体の活動支援を行い、文化施設としてのサービス向上に努める。
- ② 多目的ホール等の多様化する利用者ニーズの把握に努め、更なる施設利用の拡大により財政基盤の充実を図る。
- ③ 建築・設備機器の管理を適切に行い、施設利用者の安全で快適な利用環境の確保に努める。

2 公益目的事業2

(1) チューリップ四季彩館事業

1 花と緑の振興事業

① 特別企画展、小企画展の開催

月	特別企画展 (チューリップホールほか)	小企画展 (風車前広場ほか)
4月	↑ 春季特別企画展「チューリくん自慢のコレクション展」 4/22(木)～5/5(水・祝) (14日間)	
5月	↓	初夏を彩るコンテナガーデン展 5/14(金)～5/23(日)
6月		香りのハーブ展 6/4(金)～6/13(日)
7月		いろいろなペチュニア 7/2(金)～7/25(日)
8月		第27回押花展 7/30(金)～8/22(日)
9月		秋を彩るコンテナガーデン 9/10(金)～9/26(日)
10月	↑ 秋季特別企画展 「第20回となみチューリップ球根まつり」 10/8(金)～10/10(日) (3日間)	秋を彩るハンギングバスケット展 10/8(金)～10/17(日)
11月		いろいろな多肉植物 11/12(金)～11/21(日)
12月		四季彩館スクール作品展 11/26(金)～12/5(日)
1月	↓	早春を彩る花々 1/4(火)～1/16(日)
2月	冬季特別企画展「第36回春を呼ぶチューリップ展」 1/28(金)～2/13(日) (17日間)	クリスマスローズ展 2/4(金)～2/13(日)
3月		球根植物のいろいろ 3/4(金)～3/13(日)

② 花と緑に関する教室、講演会等の開催

ア 園芸講座

講座名	回数・時間	内容	場所
花と緑のコース	全10回 計20時間	草花の育て方や楽しみ方の基礎を学ぶ。	富山県花総合センター
ハンギングバスケットコース	全5回 計10時間	季節の花を使ったハンギングバスケットや寄せ植えの作り方を学ぶ。	四季彩館
初心者のための楽しいキクづくりコース	全8回 計16時間	大菊をはじめドーム菊やスプレー菊、福助ダルマ等、初心者でも気軽に楽しめる菊づくりを学ぶ。	四季彩館

イ フラワーアート講座

講座名	回数・時間	内容	場所
花の和紙ちぎり絵コース (初級)	全5回 計10時間	花をモチーフとした和紙ちぎり絵を学ぶ。	富山県花総合センター
花の和紙ちぎり絵コース (中級)	全5回 計10時間	花をモチーフとした和紙ちぎり絵を学ぶ。	四季彩館
三助焼陶芸コース	全5回 計10時間	砺波の伝統工芸である三助焼きで鉢を作り、それを使い鉢植えを学ぶ。	四季彩館
水引あそびのお花たちコース	全7回 計14時間	日本の伝統工芸である水引を用いて花の作り方を学ぶ。	富山県花総合センター

ウ 体験教室

講座名	回数・時間	内容	場所
夏休み親子体験教室		サマーフェスティバルに併せ、親子で取り組むことができる教室を開催する。	四季彩館

エ 企画イベント等

講座名	回数・時間	内容	場所
花と緑の講演会（フォーラム）	1回	緑花に関する講演会を開催する。	四季彩館
県外現地研修会	1回	教室生やガーデナーを対象に県外の花の優良施設を視察する。	県外
保存樹等見学バスツアー	1回	一般市民を対象に、良好な景観を維持し、学術的に重要な樹木について見学する。	四季彩館
四季彩館解説ツアー	5回	一般市民を対象に、チューリップ球根の秘密やバックヤードについて解説する。	四季彩館
ハンギングバスケット コンテスト	1回	教室生や一般市民を対象に、手軽に楽しめるハンギングバスケットのコンテストを開催する。	四季彩館

③ 花と緑に関する相談や助言、普及活動の推進等

④ 広報となみやホームページ・SNSによる情報発信及び資料収集

- ・ホームページ、ブログ、facebook、Instagram、LINE等多様な情報発信の活用による最新の花情報、イベント情報、割引情報の発信

⑤ 花と緑のボランティアの推進

- ・四季彩館ガーデナー（約60人）の活動推進

⑥ 緑花に関する事業の推進

- ・砺波市花と緑のコンクールの実施
- ・砺波市保存樹等保全委員会の運営
- ・花と緑の銀行砺波支店地方銀行の頭取、グリーンキーパーとの連携推進
- ・市内公共施設や各地区等への花苗等の配布

- ・地域の花づくり推進の補助
- ・各地区老朽化樽プランターの更新
- ・私たちの夢花壇（市民参加花壇）事業の推進
- ・記念樹（誕生、新婚、新築）交付事業の推進
- ・JR 砺波駅周辺等の花壇及び樹木の管理
- ・花とみどりの少年団や砺波嵐山桜保存会の活動支援
- ・花壇づくりや緑花全般の助言及び指導
- ・花いっぱいパートナー事業の実施

2 チューリップ四季彩館の管理運営

① チューリップ四季彩館の施設管理と運営

- ・チューリップの促成、抑制栽培（パレットガーデン及びチューリップパレスで1年中チューリップを展示するための栽培）及び展示植物の管理、育成
- ・チューリップホールの貸出、運営
- ・屋外展示場の展示企画と展示植物の管理、育成
- ・オランダ風車の管理
- ・四季彩館前プランター、品種花壇、芝生広場等の植栽管理

② チューリップ四季彩館常設展示(花展示等)の企画、運営

期 間	展 示 場 所 (ワンダーガーデン)
3/ 26 (金) ～ 5/ 11 (火)	季節を彩る花々 ①春
5/ 14 (金) ～ 6/ 15 (火)	季節を彩る花々 ②初夏
6/ 18 (金) ～ 7/ 6 (火)	季節を彩る花々 ③夏
7/ 9 (金) ～ 9/ 7 (火)	季節を彩る花々 ④盛夏
9/ 10 (金) ～ 11/ 3 (水・祝)	季節を彩る花々 ⑤秋
11/ 6 (土) ～ 12/ 26 (日)	季節を彩る花々 ⑥クリスマス
1/ 4 (火) ～ 1/ 25 (火)	季節を彩る花々 ⑦新春
1/ 28 (金) ～ 3/ 22 (火)	季節を彩る花々 ⑧早春

※ チューリップと季節の花々を組み合わせた展示

③ チューリップ四季彩館への誘客、観光案内及び広告宣伝事業

- ・個人及び団体並びに国内及び海外旅行者への情報提供としてホームページの充実を図る。
- ・ブログ、facebook、Instagram、LINE、ダイレクトメール、その他新たな情報発信方法を活用した情報提供や割引措置の実施等による誘客に努める。
- ・富山県、（公社）とやま観光推進機構、（一社）砺波市観光協会、市内関連施設及び公園周辺施設との連携による宣伝PRを行う。
- ・国内外のマスコミ・旅行雑誌編集社・旅行企画会社等との連携により積極的な取材受入れや広告宣伝を推進する。
- ・インバウンド対応として、チューリップ四季彩館及びチューリップフェアの外国人観光客の誘客強化（入場割引、プレゼント等）を展開するとともに、県及び県内観光業者と連携し、台湾をはじめとした東南アジアの国々に出向して、営業活動を実施し誘客を図る。
- ・海外旅行者やメディアを招聘して、展示内容や来場者サービスを説明し、海外からの誘客を図る。
- ・海外旅行者の企画会社(ランドオペレーター)大手に出向き、営業活動を実施し誘客を図る。
- ・他観光業者、商業施設及び飲食店と連携し誘客を図る。

- ・これまで四季彩館に送客実績のある国内旅行業者を訪問し、送客継続についての営業活動を実施するとともに、ツアー旅行、団体旅行の新たな商品造成を働きかける。
- ・四季彩館の魅力アップのため、ワンダーガーデンでの結婚等の写真撮影協力、テレビ撮影、ラジオ収録の協力、KIRAKIRA ミッションと連携したイルミネーション展示等を行うとともに、年間パスポート会員の募集を行う。
- ・美術館や文化会館、図書館との連携、周辺施設におけるイベント等との連携を行い、誘客を図る。
- ・美術館と散居村ミュージアムとの連携を強化し、相互の入館者増を図るため共通入場券や割引券等を発行するとともに、情報の共有を図り、互いのチラシ、パンフレットの配布を積極的に行いPRする。
- ・カフェかくれ庵、(一社)砺波観光協会売店部門に加えて市内外の観光施設、飲食店、宿泊施設等と連携したサービスを提供し、四季彩館への誘客を図る。
- ・祖父母と孫(ひ孫)と一緒に来館した場合に観覧料が無料になる「孫とおでかけ支援事業」を周知して誘客を図る。

(2) 砺波チューリップ公園事業

砺波チューリップ公園等の管理運営

- ① 公園施設(北門、チューリップタワー、弁慶号、ひょうたん池等)の維持管理
- ② 公園内植栽(チューリップのほか季節の花々、園内樹木(五連水車横樹木の剪定整理含む)の管理
- ③ フラワーロード及びフラワーフロンティアエリアの施設管理並びに植栽の管理
- ④ サマーフェスティバルの開催協力
- ⑤ KIRAKIRA ミッションの開催協力

(3) 富山県花総合センター事業

1 富山県花総合センターの管理運営

- ① 富山県花総合センターの施設管理(展示ホール、展示温室等)
- ② 富山県花総合センターの植栽管理(亜熱帯植物250種、ラン約50属1800鉢、スイセン220品種、西洋シャクナゲ35品種、バラ60品種、モデル花壇、その他園内樹木等950種)
- ③ 展示用アイスチューリップの栽培
- ④ 富山県に適した花の栽培実証委託
- ⑤ 四季彩館と連携した花に関する講座、コンテスト等の開催
- ⑥ 園芸相談及び情報提供
- ⑦ 生産者と消費者の交流事業の開催(花まつり等)

ア 富山県花総合センター花まつり・特別展示

名称	期間	内容
特別展示:「ようこそ となみへ」	4/16(金) ～ 5/5(水・祝)	多品種のチューリップを生産している砺波ならではの世界の国や都市の名のついたチューリップをはじめとした花々で彩る。また、研修室ではチューリップフェア期間中の土日祝日に体験コーナーを実施する。

初夏を彩る花まつり2021	6/18(金) ～ 20(日)	「アメリカ大陸の花」をテーマに、初夏から花を咲かせるエキナセアやペロニカ、フロックスなど、近年多くの品種が導入されているアメリカ大陸原産の宿根草のほか季節の花の展示、体験教室の開催等。
秋を彩る花まつり2021	10/15(金) ～ 17(日)	「葉色を楽しむ」をテーマに、秋の深まりとともに色鮮やかさを増す葉色を楽しむ植物のほか季節の花の展示、体験教室の開催等。
早春を彩る花まつり2022	2/10(木) ～ 13(日)	「春の香りを集めて」をテーマに、スイセンやマンサク、プリムラなどの一足早い春を感じさせる香りの花のほか季節の花の展示、体験教室の開催等。

イ 富山県花総合センターその他展示

名称	期間	内容
季節展示	年8回	サマーオーキッド(夏の洋ラン)、パイナップル科の植物等の季節の花や、クリスマスやお正月等季節行事をテーマに展示する。

ウ 県民緑花カレッジ講座(全8講座)

講座名	内容
フラワーアレンジメント基礎コース(全4回)	季節に合わせたフラワーアレンジ(基礎)を学ぶ。
フラワーアレンジメント応用コース(全4回)	季節に合わせたフラワーアレンジ(応用)を学ぶ。
新)温室なしで育てる洋ラン(全4回)	温室が無くても家庭で簡単に育てられる洋ランについて学ぶ。
洋ランを育ててみよう(全4回)	洋ランの栽培管理について学ぶ。
バラづくり初級コース(全5回)	四季咲き大輪バラの栽培管理について学ぶ。
バラづくり中級コース(全5回)	つるバラの栽培管理について学ぶ。
花の撮影教室(全4回)	花の写真撮影の方法や、写真を楽しむコツ等を学ぶ。
植物画(全4回)	洋ラン等の展示温室に咲く花の植物画の描き方について学ぶ。

エ 県民緑花オープン講座

講座名	内容
県民緑花オープン講座(全12回)	プロ(県内鉢花生産者)から学ぶ果樹(ブルーベリー)や寄せ植えづくり、フラワーアレンジメント、秋植え球根、野菜づくり等。

(4) 第70回砺波チューリップフェア事業

1 名称／テーマ／会場作りのコンセプト

2021となみチューリップフェア

テーマ ～受け継ぐ想い70回 そして未来へ～ キーワード 『“Wa!+”』

先人に感謝し、想いを受け継ぎながら70回の節目開催を市民と一緒に祝うとともに、もう一つ上のフェアを目指し未来へ羽ばたきたいという想いを込めている。

驚きと感動の発声“Wa!+”を含めた5つの「“Wa!+”」をイメージした会場展示を行います。 ※5つの「“Wa!+”」…「“Wa!+”」「輪」「和」「話」「環」

2 会期／時間

令和3年4月22日(木)～5月5日(水・祝) 14日間

午前8時30分から午後5時30分まで(最終入園 午後5時)

3 会場

砺波チューリップ公園(富山県花総合センター、道の駅となみ)

チューリップファーム(高波会場・庄下会場) ※観光園場

4 入場料及び駐車場整理料

〔入場料〕大人(高校生以上)1,300円、小人(小中学生)200円、小学生未満無料

〔駐車場整理料〕普通車500円、マイクロバス1,000円、大型バス2,000円

5 開会式

4月22日(木) 午前11時から 会場内野外ステージ

6 会場内／花壇／展示(みどころ)

① チューリップタワー(新旧)・チューリップスカイウォーク

新たに完成する新チューリップタワーと旧チューリップタワーの今年限定のツインタワー。新タワーからは、大花壇の地上絵、園内を一望できる。

また、チューリップスカイウォークを活用した新たな花の展示を行う。

② 大花壇(チューリップの地上絵)

テーマに基づき、2,600㎡の花壇に21万本のチューリップで地上絵を描く。地上絵は新チューリップタワーや文化会館屋上パノラマテラスから鑑賞できる。

また、車椅子やベビーカー利用の方はチューリップスカイウォークから一望できる。

③ 花の大谷(砺波市美術館前)

立山黒部アルペンルートの「雪の大谷」をチューリップで表現した「花の大谷」は、高さ4mのチューリップ回廊。会期前半は白やピンクのチューリップで雪壁や桜を表現し、後半は色とりどりのチューリップで春の訪れを演出する。

④ 歓迎ディスプレイ

メインゲート(北門)に来場者を歓迎するディスプレイを設置する。来場記念の写真スポットとなるよう、キーワードの“Wa!+”や数字の70にちなんだインパクトのある展示とする。

⑤ みんなの広場花壇

みんなの広場(野外ステージ前)付近の花壇3か所には、それぞれ咲き方の違う品種花壇とする。

⑥ 水上花壇

砺波で発案したチューリップの水耕栽培の花壇。少し高い位置から見るように展望デッキを設置する。また、水上デコレーションパネルも設置する。

- ⑦ I LOVE 花壇・チューリップツリー
ハート型の花壇と縁結びの神様「こいっぴ」のチューリップバージョンを展示するほか、高さ5mのピンク色のチューリップで作るツリーを設置し写真撮影スポットとする。
- ⑧ 水車苑周辺
日本最大級の五連揚水水車の周りを色とりどりのチューリップで埋め尽くす。混色（多品種ミックス）のチューリップ花壇とする。
- ⑨ シバザクラの丘
芝桜1万5千株による、華やかなピンク色の丘とする。
- ⑩ ビオラの里
黄色とオレンジのビオラで華やかさを演出し、シバザクラの丘とあわせチューリップ以外でも見どころを創出する。
- ⑪ こもれびガーデン（林床花壇）
新緑の木々が持つ柔らかで温かな雰囲気の中で「癒やし」や「安らぎ」を味わう花壇とするほか、休憩用のベンチを多く設置する。
- ⑫ オランダ風花壇
ダブルデッカー（2段植え）、トリプルデッカー（3段植え）等のオランダ・キューケンホフ公園で見られる手法を取り入れた花壇。チューリップ以外の草花との組み合わせや、開花時期の異なるチューリップの組み合わせ等による工夫を凝らした花壇。
- ⑬ 私たちの夢花壇
花壇（6区画）、プランター（38個）の市民参加のコンテストを行う。花のまち砺波の市民によるアイデアが詰まった花壇。また、友好都市オランダ・リッセ市から贈呈された1000球のチューリップ球根を使った花壇を設置する。
- ⑭ 花さじき（砺波市美術館前）
腰を掛けてゆっくりとチューリップを見られる栈敷（さじき）席を設置。美術館3階の展望室から眺めることができる花さじきはチューリッププランターで描かれた模様を創出する。
- ⑮ 彩りガーデン
富山県で生産されている全ての品種を集めた花壇。色や形の違いを楽しむために通路を設置し、お客様に富山県の花であるチューリップの彩りを感じてもらおう花壇とする。
また、気に入った品種は予約販売所で注文することができる。
- ⑯ チューリップ四季彩館
ア 「季節を彩る花々～春～」展示（ワンダーガーデン）
四季彩館のシンボル「チューリップパレス」のほか、「ワンダーガーデン」ではユリ咲き、フリンジ咲きなど様々な花型のピンク色のチューリップを中心に展示を行う。希少品種の原種系チューリップの「アクミナータ」も展示。
イ 春季企画展（チューリップホール）
アスリート応援企画「チューリくんの自慢のコレクション展」
砺波市のキャラクター「チューリくん」の家を配置する。東京オリンピック・パラリンピックに出場する選手の活躍を期待し、アスリート応援企画として金メダルにちなんで名前に「ゴールド」が入ったチューリップを中心に展示を行う。
ウ 「ロイヤルコレクション」
2020年度チューリップ球根皇室献上品種の展示。球根の献上は1954年（昭和29年）から毎年続け、67回を数える。
エ 「押し花作品展」
珍しいチューリップの押し花を使った作品等を展示する。

⑰ 砺波市文化会館

「切り花品評会」

県内の球根生産者が丹精込めて栽培したチューリップの品評会を行う。また、チューリップ球根の予約販売に直結するチューリップ切り花のディスプレイにより提案を行う。

「思い出のチューリップフェア写真展」

昨年6月から8月まで募集した、これまで、フェア会場で撮った思い出の写真を展示し、第70回記念開催に花を添える。

⑱ 砺波市美術館

「魔法の美術館」期間：4月9日（金）～6月16日（水）

注目のアーティストが手がけた光や影、音や映像などを使用した体験型の13作品で構成する。子どもから大人まで作品と遊びながら不思議なイリュージョンの世界を楽しむ。

「砺波市・リッセ市姉妹都市締結30年 チューリップ友好交流展」

砺波市とリッセ市の姉妹都市締結30年の節目を祝い、リッセ市ブラックチューリップミュージアムに収蔵してあるチューリップ関連作品等を砺波市美術館で展示し、さらに両市の交流活動を深める。

⑲ 砺波郷土資料館（砺波市指定文化財 旧中越銀行本店）

「チューリップフェア70年の歩みー花、人輝くー」

期間：4月22日（木）～5月18日（火）

第68回までのチューリップフェア写真とともに、今日までのフェアポスターやパンフレットにあわせて、その当時流行したものを紹介し、多彩に発展してきたフェアの歴史を伝える。

⑳ 旧中嶋家住宅（砺波市指定文化財）※砺波地方の典型的な農家建築物

築250年を超える藁葺き屋根の昔ながらの建物を見学できる。

㉑ 富山県花総合センター

特別展示「ようこそ となみへ」期間：4月16日（金）～5月5日（水・祝）

多品種のチューリップを生産している砺波ならではの世界の国や都市の名のついたチューリップをはじめとした花々を展示する。

スイセン圃場では220品種のスイセンが楽しめる。

7 連携会場及びイベント

① 期間中、チューリップフェア入場券の提示で、連携会場である砺波市子供歌舞伎曳山会館、かいにょ苑、庄川美術館、庄川水資料館、となみ散居村ミュージアムが無料で入場できる。この機会に砺波を満喫できるよう、無料シャトルバスを運行する。

② 走れ！ミニ列車 日時：4月24日（土）、25日（日）

・・・野外ステージ⇄チューリップタワー

③ となみらいアート 日時：4月24日（土）～花の見頃終了まで

・・・砺波市美術館前北側

8 市民参画事業

① 「花のお・も・て・な・し ボランティア」

市内21地区の緑化推進委員会、グリーンキーパー及び一般市民に参加を呼びかけ、フェア期間中、来場者にきれいな花を見てもらえるように、花さじきや花壇の手入れを行う。

② 「夢チューリップ」への協賛

期間中、花の大谷の雪をイメージした白色から春をイメージした色とりどりに変化させる。この変化に必要な入替用チューリップを準備するため1口1,500円の協賛を募集する。協賛者には、1口につきフェア招待券1枚又はチューリップ球根10球（秋に配布）をプレゼントする。

③ となみ まるごと チューリップフェア

市民参加により2100個のプランターにチューリップ球根を植え込み、フェア期間中に市内全域にチューリッププランターを展示し、市民の皆さんと一緒に第70回フェア開催を祝うとともに、市外からの来場者を歓迎する。

④ その他

フェア開催直前には、各種団体や個人には清掃、また、四季彩館ガーデナーにはハンギングバスケットの植え込みなどにご協力をいただくほか、期間中においても各種団体や個人には清掃、イベント協力、花の管理など様々な業務でフェアを支えていただく。

9 災害対策

・万一の災害に備え、対策本部の設置や閉園などの緊急時には、チューリップフェア防災計画に基づき対応する。

・園内外のスタッフ、出店者及びボランティアスタッフの情報共有化を図るため、チューリップフェアホームページにパスワードでログインできる関係者専用ページを設け、気象における注意報や警報など、緊急時の情報を提供する。また、平常時は報道発表内容や催事予定などを掲載し、園内出店者等とも情報の共有を図りサービス向上に役立てる。

10 サービス等

・JR砺波駅に外国語対応歓迎ディスプレイを設置する。

・全ての券売所（北門、南門、東門）において、クレジットカード決済、QR決済での入場券購入を可能にする。

・入場者数が多く見込まれる4月24日、25日、29日及び5月1日～5月5日の8日間は通常より15分早い8時15分からチケット販売を開始する。

・JR城端線利用者については、JR砺波駅改札前にて会場内で使用できる300円の商品割引券を配布し、更なるJR利用者の増加を図る。

・県内主要施設にポスターを掲示するとともに、「みどころナビ」の配布など誘客強化に努める。

・AR（拡張現実技術）を活用した会場案内、花解説等を新たに導入する。

・子供とおでかけ情報サイトに登録し、小さな子供がいる親子をターゲットとした情報提供を行う。

・海外からのお客様用に英語及び中国語（繁体字）のパフレットを配布する。

・北門に外国人対応窓口を設置して海外からのお客様に対し、迅速・丁寧に対応するほか、砺波市文化会館にムスリム対応が可能な部屋を設ける。

- ・外国人来場者に対しオリジナルバッグをプレゼントし、外国人観光客の満足度を高め、より一層の誘客を図る。
- ・市内宿泊の団体に対して特別感を味わえる早朝入場を実施し、より多くの団体客の誘客につなげる。
- ・ペット連れのお客様にも楽しんでいただけるよう、貸出用のペットケージを準備する。

1.1 新型コロナウイルス対策

- ・来場者の時間的分散を図るため、日時指定入場を新たに導入する。
- ・入場券販売システムを導入し、発券状況及び着券(来場人数)状況をリアルタイムで運営本部において一元管理する。
- ・北門、東門、南門において、体温測定及び手指消毒を徹底する。
- ・来場者及びスタッフのマスク着用を徹底する。
- ・北門の入場と退場ゲートを分離するほか、花の大谷を美術館前へ、切花品評会を文化会館多目的ホールへ移動するなど、会場レイアウトを変更し、来場者の面的分散を図る。
- ・混雑緩和のためスタンプラリーを中止するとともに、体験コーナーも縮小し小人数対応で実施する。

3 公益目的事業 3

(1) となみ野田園空間博物館推進協議会の業務受託

- ① 担当学会議、幹事会、総会の開催
- ② となみ散居村学習講座の開催

期日(予定)	内 容
6月	第1回学習講座 ～となみ散居村の歴史～
7月	第2回学習講座 ～となみ散居村の地域財産再発見～
8月	第3回学習講座 ～散居村地域見学会～ 散村研共催
8月	第4回学習講座 ～となみ散居村の地域財産再発見～
9月	第5回学習講座 ～講演・シンポジウム～
10月	第6回学習講座 ～となみ散居村の地域財産再発見～
11月	第7回学習講座 ～となみ散居村の歴史～
3月	～北陸の古民家探訪見学会～ 「北陸の古民家・歴史文化探訪会」

- ③ 第15回小中学生写真コンテストの開催
砺波市、南砺市の小中学生を対象として、となみ野の散居村・里山の中で撮影した写真作品を募集し、優秀作品を展示する。
- ④ 散居村啓発品の作製
散居村に関する情報パンフレット、調査資料、あるいはアズマダチ建築物保全活動DVD等の啓発品を作製する。
- ⑤ 広告宣伝、ホームページ等管理
散居景観及び田空3施設における情報発信のため各種マスコミの広告掲載や、推進協議会ホームページの管理を行う。
- ⑥ その他事業の支援

期日(予定)	事業名	内 容
7月	庄川上流域見学会	庄川上流域の歴史や自然を学習する見学会の共催
11月	散居景観枝打ち研修会	散居景観保全事業の推進支援
通年	その他	あずまだち高瀬及びいのくち椿館の自主事業の共催、後援

(2) 砺波市空き家利活用事業の業務受託

- ① 「佐々木邸」を利用した砺波暮らし宿泊体験事業及び体験施設の管理
宿泊体験移設、佐々木邸の適正な維持管理
砺波暮らし経験を希望する方々に対し、佐々木邸の利用開放
- ② 「佐々木邸」を利用した大学ゼミ活動 第2のふるさと発見事業の実施
となみ野の散居村、伝統家屋での生活体験の提供や地域住民との触れ合いなど、ゼミ活動を支援する。またこれらの体験を若者からの情報発信により砺波地方の魅力を紹介する。

(3) 砺波散村地域研究所の活動業務受託

- ① 散村地域に関する研究資料の収集及び研究紀要等の発行
- ② 大学等の教育機関、生涯学習団体等の巡検、研究、見学に対する対応
- ③ 刊行書籍の販売業務の受託
研究紀要、砺波平野の散村等の書籍販売業務の受託
- ④ 所員会議の開催
年4回程度、年間事業推進に向けて所員会議の開催
- ⑤ 事業運営

事業名	期日(予定)	内容
運営協議会	6月	学識経験を有する者及び関係行政機関の職員のうちから10人以内の委員をもって組織し、研究所の運営に関して意見を伺う。
例会	6月・11月	講演1名、発表2～3名程度で、散村を始め、幅広い砺波地域に関する研究発表を行う。
庄川上流域見学会	7月	庄川上流域の歴史や自然を学習する見学会を行う。
小・中・高校生対象の地域学習講座	8月	夏季休業中に、小・中・高校生を対象とした散村地域学習講座をそれぞれ実施する。
散村地域見学会	3月	県内を中心に散村が展開する地域の風土や歴史を学ぶ見学会を共催する。

(4) となみ散居村ミュージアムの運営管理

① 常設展示、企画展示

項目	内容等
情報館常設展示	エントランス、ワクノウチを中心として散居村関連資料の展示
民具館常設展示	2階展示室を中心として生活・生産用具（国重文）の展示
情報館企画展示	エントランス等で散居村等に関する写真展等の展示
民具館企画展示	民具館1階展示室で、年3回程度の企画展を開催
となみ野散居村フォトコンテスト・ビエンナーレ事業	となみチューリップフェア期間頃に情報館で優秀作品を展示
調査研究	砺波平野の散居村を中心に関係資料や情報を収集
広報事業	マスコミ、旅行者、ホームページ等によりとなみ散居村ミュージアムの施設紹介及び散居村景観の情報発信

② その他事業

項目	内容等
全国散居村連絡協議会の活動支援	散居村地域のネットワーク組織として砺波市が加盟する全国散居村連絡協議会との連絡・調整の支援
チューリップフェアのサテライト事業	「となみチューリップフェア」のサテライト会場として、散居村ミュージアムへ回遊者が相乗効果を生むよう、期間中に各種団体等の協力を得て事業を実施

③ となみ散居村ミュージアム施設貸与事業

ア 施設貸与事業

伝統館、交流館、情報館、民具館の部屋利用を各種団体等に対して行う。

イ 施設設備管理

散居村の景観を取り入れた敷地、施設について、カイニョと呼ばれる植栽の管理、散居村景観が学べる「情報館」、昔ながらの暮らしを体感できる「伝統館」、新しい居住スタイルを提案する「交流館」、生活、生産用具を展示する「民具館」の施設管理を行う。

④ となみ散居村ミュージアム運営協議会の開催

4 収益目的事業

(1) 施設貸与事業

収益事業の施設貸与事業は、興行・商業宣伝等の公益目的事業以外の目的に、砺波市民並びにその他の者に各施設を貸与しもって利用者の利便を図る。

- ① 砺波市文化会館貸与事業
公益目的以外で大ホール、練習室等の施設の貸与を行う。
- ② 砺波農村環境改善センター施設貸与事業
砺波農村環境改善センターの施設の貸与を行う。
- ③ 庄川水資料館貸与事業
公益目的以外で映像ホールの貸与を行う。
- ④ 庄川生涯学習センター施設貸与事業
公益目的以外で多目的ホール、研修室等の施設の貸与を行う。
- ⑤ チューリップ四季彩館貸与事業
公益目的以外でチューリップホールの施設貸与を行う。
- ⑥ 富山県花総合センター施設貸与事業
公益目的以外で研修室の施設貸与を行う。
- ⑦ となみ散居村ミュージアム施設貸与事業
公益目的以外で伝統館、交流館、情報館、民具館の各部屋の施設貸与を行う。

(2) 付帯事業

各施設の付帯事業は、市民の教養や福祉の増進、あるいは美術資料の収集のためにサービスを提供しもって利用者の利便を図る。

- ① 砺波市文化会館付帯事業
砺波市文化会館ホールメイト事業は、主催事業入場券の先行販売の特典を受ける利用者向け会員登録することで、チケットを通常より2週間早く5パーセント引きで購入できるサービスを行う。また、他施設の公演チケットの受託販売及び施設利用者へのコピーサービス等を行う。
- ② 砺波市美術館図録販売等事業
美術展図録及びミュージアムショップでのポスター等の販売、他施設の美術展入場券の受託販売を行う。
- ③ 庄川美術館図録販売等事業
美術展図録及び他施設の美術展入場券の受託販売を行う。
- ④ 庄川水資料館付帯事業
ポストカード等の販売を行う。
- ⑤ 庄川生涯学習センター付帯事業
公衆電話の設置及び他施設の公演チケットの受託販売並びに施設利用者へのコピーサービス等を行う。
- ⑥ チューリップ四季彩館付帯事業
花苗及び緑花に関する製品、記念品等の販売を行う。
- ⑦ 富山県花総合センター付帯事業
花苗や花鉢の販売を行う。
- ⑧ となみ散居村ミュージアム付帯事業
散居村関連グッズ及び書籍の販売